



# 南山城相談支援センターニュース

## センター長あいさつ

一年間、様々な園、学校等に相談支援、研修支援等でお世話になり、ありがとうございました。センター長として二年目となる今年度は、昨年とは違った気付きを得ることができたと同時に、様々な機関や人とのつながりを感じる一年となりました。

とりわけ、相楽地域特別支援連携協議会におきましては、今年度から冬の研修会も実施することができました。会を重ねるごとに顔見知りのメンバーが増えていき、会議での交流の場以外でも積極的に交流されている姿が印象的でした。このようなネットワークが、切れ目のない支援体制を構築していくことにつながっていくと強く感じました。

今後も一人でも多くの支援を必要としている児童生徒、保護者、先生方のお力になりたいと考えております。お困りのことがございましたら、いつでも当センターにご相談ください。

南山城相談支援センター長 三重野 崇

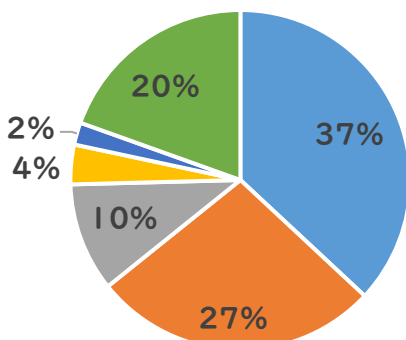
## 令和5年度の相談・研修について

### 【相談支援】



令和5年度の「相談支援」は新規相談129件、延べ相談件数425件でした。 ※件数については、2月末時点での見込み数となります。

相談内容としては「コミュニケーション・生活」に関する相談が最も多く、次に「学習（内容・支援の手立て等）」についての相談が多くありました。



- コミュニケーション・生活
- 学習(内容・支援の手立て等)
- 就学・進路
- 研修について
- 支援体制(サービス含む)
- その他(不登校・病気)

### 【研修支援】



令和5年度の「研修支援」は年間23件でした。

内容としては、「幼児児童生徒の事例検討会」が最も多く、その他にも様々なニーズの研修を御依頼いただきました。

#### 今年度行った研修内容の例

- ★ユニバーサルデザインの授業づくり
- ★発達障害の理解と支援
- ★通級指導教室における構音指導
- ★小学校児童を対象とした理解教育
- ★検査を活用したアセスメント
- ★他機関と連携した子どもへの支援 等

# 活動報告

## 第二回相楽地域特別支援連携協議会の実施について

1月29日（月）に第二回相楽地域特別支援連携協議会を実施しました。連携協議会は行政・医療・保健・福祉・就労・就学前・教育等の機関が連携して地域の特別支援教育を推進していくために、より効果的な連携について検討していく協議会となっています。

第二回の会議では、小学校、中学校、高等学校の児童生徒の事例検討を行い、各機関がどのような働きをすると有効な支援が行えるか、それぞれの事例について検討しました。

また、年度末には、今年度の相楽地域特別支援連携協議会の取組をまとめた年次報告書を発行する予定をしています。作成した年次報告書は教育関係機関を中心に、地域の特別支援教育に関わる機関に送付します。



## お知らせ

### 次年度の相談申し込みについて

次年度の相談支援・研修支援の申し込み方法や様式については、次年度、センターだよりや学校のホームページをおしてお知らせします。

4月の初旬頃に対応が必要なケースがありましたら、次年度当初に電話にて御相談ください。

## 編集後記

### ～今年度を終えるにあたって～

センターニュースでは、センターの取組の紹介や地域の保・幼稚園や小中高等学校等で活用いただける、特別支援教育に関する情報の紹介を行ってきました。発信した情報が少しでも普段の教育活動のお役に立てればと思います。

次年度以降も、たくさんの情報を発信していき、先生方の役に立つセンターニュースを目指していきたいと思います。

1年間、ありがとうございました。